



SSH成果発表会 (その1)



2月21日(木)、本校のSSHの取り組みを広く他校・地域・保護者にも公開し、霧島地区の理数教育・探究学習の発展・普及に務めることを主たる目的として、SSH成果発表会を行いました。参加した生徒は、1年生全員と、2年理数科生です。会場は、国分シビックセンター内の各場所、進行や受付、案内等はSSH生徒委員主体で行いました。会場には、県内外の高校関係者や一般の方々も含め、多くの来場者があり、大変盛況でした。なお、発表会にあわせて、第2回の運営指導委員会も行いました。



研修報告の様子

1 舞鶴最先端サイエンス研修報告会

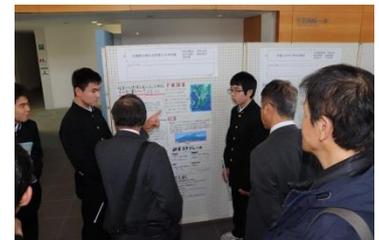
開会式とそれに続くSSH事業説明の後、12月に東大・筑波大・JAXA・理化学研究所等での研修に参加した生徒たちによる報告会と、2月のイオン未来フォーラムで行ったプレゼンの紹介を行いました。全員1年生ながら大舞台での経験を生かして、堂々としたプレゼンを行いました。

2 ポスター発表

昼食を挟む時間帯に、1年普通科59班、同理数科6班、2年理数科4班、計69の研究グループ全員によるポスター発表を行いました。説明する生徒が付くコアタイムを偶数班と奇数班とで前後半に分ける工夫をしましたが、予想以上の数の来場者で会場は大混雑でした。一年生は、テーマ設定やポスター作成等の準備期間が極めて短かったため、正直、どこまでできるか懸念していましたが、柔軟な発想による面白いテーマ設定やそれぞれに工夫されたポスターができあがっており、本校生の力を感じました。探究の手法や深まりに大いに課題はあるものの、生徒の主体的が発揮されたこと、研究内容を一生懸命に伝えようとする本校生らしい姿勢を見せられたことが本会の最大の成果であったと思います。

1年ポスター発表テーマの例

系 列 等	ポスターテーマ
人文科学	楽しい時間とそうでない時間の体感時間の変化
社会科学・農水産	神話から考える人々の考え方の違い
総合科学・教育	外国人の子に学びの場を
医歯薬・保健衛生	食が運動に及ぼす影響など
理工	蜃気楼の実験
生活科学・芸術	霧島の染色の可能性
理数科	廃棄物再利用! 鹿児島のめくみ 新種の酢を開発



ポスター発表の様子

3 2年理数科プレゼン発表会

午後からの全体会は、今年度数々の実績を残した2年理数科の生物班、地学班による研究発表で始まりました。もう何度も大舞台を経験しただけあって、明確で分かりやすく、質問にも落ち着いて応答していました。初めて見た方々は、研究内容の深さやプレゼン技術の高さに驚いた様子でした。



理数科生物班

